

## 読書のすすめ

長袖の生徒も増え始め、ずいぶん秋らしくなってきたように感じます。秋は過ごしやすく落ちついた時間が流れるので、物事に集中するにはぴったりの季節です。スポーツの秋、芸術の秋などいろいろとありますが、今回は読書の秋について話をしたいと思います。

私が読書をするようになったのは大学生の頃です。読書好きの友達がきっかけでした。それまで、ほとんど本を読まなかったので、私の部屋の本棚には漫画しか並んでいません。それをみかねて友人が貸してくれたのが『ノルウェーの森（著：村上春樹）』でした。



この本は学生運動の時代を背景とし、主人公と友人、恋人を軸にさまざまな思春期の葛藤や人間模様、恋愛、喪失感などを巧みに描かれた作品です。この本を読んだ当時、私は主人公と同世代ということもあり、物語にのめり込んでいきました。そして大きな衝撃を受けます。それは「今まで自分がなんと狭い視野で生きてきたのだろう」ということです。物事をどう感じるか、何を考えるかは人それぞれです。答えは一つではありません。自分の知らないことが世の中にはまだまだたくさんあります。現在の価値観にとらわれることなく、自分自身の世界を広げることができる。それが読書の楽しみだと思ふようになりました。

日南高校では「朝の読書」の時間が設けられています。みなさんの取り組みはどうか？普段あまり本を読まない人でも最低1日10分は読書をするということは、1ヶ月で約3時間、1年間ではおよそ30時間にもなるのです。私は高校生の時にもっとたくさん本を読んでおけばよかったと後悔しています。そうすれば、物事を判断する幅が広がり、柔軟な考えができたのではないかと思うからです。読書は自分の生き方を見つめる貴重な時間です。自分の人生に大きな影響を与えてくれる著者や書籍に巡り会えるかもしれない。自ら進んで読書を行い有意義な時間を過ごしましょう。

（ノルウェーの森は、非常に広く読まれていて、『世界の中心で、愛をさけぶ（著：片山恭一）』に抜かれるまで、日本小説単行本の発行部数トップだった本です。この冬映画化もされるようで再び注目されています。興味がある人は是非図書館に足を運んでみてください。）

1年3組 副担 M・S

## 週行事予定表（10/2～10/16）

月	日	曜	行事予定	課外	備考
10	2	土			
10	3	日	宮崎東高スクーリング		
10	4	月		C	7:25 着席
10	5	火		C	7:25 着席
10	6	水	全校集会（⑦限）	C	7:25 着席
10	7	木		C	7:25 着席
10	8	金	県高P連大会（～9日）	C	7:25 着席
10	9	土	土曜講座（全学年）		8:00登校 8:20開始
10	10	日			
10	11	月	体育の日		
10	12	火	派遣委員会		
10	13	水	中間考査 第1日 職員会議 人権教育研修会		
10	14	木	中間考査 第2日 市木中高校説明会		
10	15	金	中間考査 第3日 第2回英検一次（本校放課後）		
10	16	土	ベネッセ・駿台記述模試（3年）		